



立秋が過ぎ、暦のうえでは秋になりましたが、まだまだ毎日暑い日が続いています。子どもたちは、汗をかきながらも元気に動き回って遊んでいます！夏ならではの体験を取り入れながら、今月も思いっきり楽しみたいと思います。また、連絡帳を見ながら週末の出来事を知り、子ども達との会話のきっかけにしています。2歳児さんは特に自分の経験談を上手に伝えられるようになってきましたよ。



水遊び



7月の様子を写真で紹介します。現在は熱中症指数が高い為、日差しの強い時間帯での外遊びを避けています。そのかわり、テントの下をミストで涼しくしてテラスで水遊びを行い、熱中症対策をしています。



外遊び



泥んこ遊び

この写真からも分かるように、今の時期の子ども達は、同じものに興味を示した子どもとの間に、ものを介したやり取りが生じたり近くにいる子ども同士が同じ表情や動作をして、面白がって互いに顔を見合わせて笑ったりするなど、他の子どもと関わって楽しむ姿が見られます。こうした経験から、子どもは周囲の子どもに対する興味や関心を高め、自分から関わるようになっていきます。子ども同士の関わりにおいて、時には葛藤し、ぶつかることもありますが、その時は保育教諭が仲立ちし、子どもたちが自分の思いを伝えられるように援助しています。

※10の姿から、「協同性」「思考力の芽生え」が育ってきています。



◎登園時はサンダルなどではなく、必ず靴を履いてきてください。避難訓練で登園靴を履く時があります。その時にサンダルだとつまずいて転んだり、脱げてしまったりして危ないのでご協力お願いします。
◎靴の中に着替えとオムツを入れてきていただいていると思いますが、園のオムツを貸し出すことが多くなってきて困っていますので、必ず毎日オムツ5枚を靴に入れて持ってきてください。お願いします。